

各 位

上場会社名	株式会社 オービス
代表者	代表取締役社長 中浜 勇治
(コード番号)	7827)
問合せ先責任者	経理部長 井上 清輝
(TEL)	084-934-2621)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年12月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年10月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年11月1日～平成23年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,138	108	79	54	31.58
今回修正予想(B)	4,931	△5	△32	△3	△2.02
増減額(B-A)	△206	△114	△111	△58	
増減率(%)	△4.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年10月期第2四半期)	4,510	△379	△436	△434	△250.85

平成23年10月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年11月1日～平成23年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,695	55	51	△21	△12.29
今回修正予想(B)	4,552	△19	△20	△47	△27.19
増減額(B-A)	△143	△75	△72	△26	
増減率(%)	△3.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年10月期第2四半期)	4,050	△442	△470	△466	△269.52

修正の理由

連結売上高につきましては、木材事業において輸出・機械受注等の回復により、当初見込みを約4%(125百万円の増加)上回ったものの、ハウス事業においては、市場が縮小する中で競合による価格競争がより一層激化したことで当初見込みを約21%(290百万円の減少)、アミューズメント事業においては、長期化する個人消費の低迷により当初見込みを約14%(62百万円の減少)それぞれ下回ったことにより、売上高全体としては、当初見込みを約4%(206百万円の減少)下回りました。

連結利益につきましては、木材事業において原木消化量及び単位当たりの製造経費等のいずれの項目も当初見込みを達成いたしました。生産の歩留率(原木の材積から製品が生産される割合)が当初見込みを約2%下回り、製造原価を押し上げたこと、ハウス事業及びアミューズメント事業においては、売上高が当初見込みを大幅に下回ったことにより、売上総利益がそれぞれ減少(132百万円の減少)いたしました。

このため、営業利益は108百万円の黒字見込みから5百万円、経常利益は79百万円の黒字見込みから32百万円、当期純利益は役員退職慰労引当金の戻入額を特別利益に35百万円計上したことにより、54百万円の黒字見込みから3百万円のそれぞれ赤字となりました。

個別の修正理由もアミューズメント事業を除いて、上記と同様であります。

なお、通期の業績予想(連結・個別)につきましては、木材事業における生産の歩留率改善、製品出荷量の増加及び販売価格の上昇を見込んでおりますので、現時点では変更ありません。

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定した見通しであり、今後の経済状況の変化及び様々な要因によって、実際の業績は予想値と異なる場合があります。

以 上